



世羅中央病院に新設された婦人科診察室

●西田 政府は妊婦健康診査臨時特別交付金により、これまでの5回から14回と公費負担の環境を整備した。本町は14回無料健診をどのように考えているのか。



西田美喜男議員

A 実施に取り組む

Q 妊婦健診14回無料に

るのか。

■町長 国の制度の実施が確定後、現在実施

の妊婦健康診査助成5回を14回に実施の取り組みを進めている。この取り組みにより、妊婦さん一人ひとりの健康管理がより充実し、安心して妊娠・出産をされると考える。

A 緊急時に対応する

Q 災害時に公営住宅の一時使用を

●西田 地震、台風、豪雨、火災などの災害は、いつ襲ってくるかわからない。

こうし

た不測の事態を想定した危機管理対策として、「災害に強いまちづくり」を推進している。火災などにより住宅を失

った町民に対して、公営住宅や空き家を緊急避難場所として、提供する取り組みをどのように考えているのか。

■町長 町営住宅は、「公営住宅法」「世羅町営住宅設置及び管理に関する条例」などのつ

とった運用により、空き住宅や集会所について緊急時の住宅としていつでも活用できる施設と考えており、保健福祉課と連携しながら緊急時に対応を行うとしている。

A 経済危機への対策は
Q 緊急雇用創出基金事業で



徳光義昭議員

●徳光 ①短期の緊急雇用経済対策を。②長期の経済対策は。③攻めの経済対策を。

■町長 ①H20年1次2次緊急経済対策を補正予算で実施し、H21年も県補助事業で経済対策を早期に実施する。

雇用は2月18日緊急雇用面接会や、議会と行政の企業訪問などと雇用対策協議会で雇用創出を図る。②H21年度中に新過疎対策計画を策定し、H21年度から3年間で緊急雇用創出基金事業を活用する。H22年から5カ年計画の活性化事業を図る。③公共事業の拡充、企業誘致のためのハード整備、地域ビジョンに基づく活性化、尾道松



大田小学校英語授業

A 小学校の統合と教育広島県の実現は
Q 適正規模で豊かな教育の実現

●徳光 ①統合して良かったと言われる策は。②教育広島県一の実現は。

■教育長 ①適正規模の集団で切磋琢磨し、豊かなたくましい子どもに育つことが必要で、

統合と平行し地域振興策や自治センターを中心に、子どもの活動を充実する。

②学力は県内トップレベルを占め、基礎、基本的な知識、技能の習得。思考力、判断力、表現力を伸ばし、知・徳・体のバランスのとれた教育を推進し「生涯学習社会」に貢献できる広島県一の実現を図る。

江線供用に向けた新施策を推進する。

の課題

集中論議（議員14人）



ほっとけない旅行村

●安佐 市街化区域を対象に「都市の健全な発展と公共の均衡ある



安佐長秀議員

A

重要な社会資本着実に整備する

Q

公共下水道事業計画と施行は適正か

福祉増進に寄与する」とのことだが、町民と十分な対話なしで工事を実施している。住民無視の無意味工事だ。■町長 事業計画の内容は多くの議論がなされ、関係地域の方への説明会を開催し理解の上、実施している。今定例会で、料金改定も議決された。今後、快適で衛生的な生活環境の提供を図る。

A

サービスの向上と経費節減を図る

Q

指定管理者制度は必要か

●安佐 せらにし旅行村は、正常に使用できる状態ではなく責任を逃避して、住民を軽視しニーズに対応されていない。効果的、効率的な行政の姿ではないと思うが。

■町長 更新時期になっており修繕費も多大である。水質上の問題からポンプが詰まる状況があった。住民の大切な財産なので平等な利用とサービス向上の方向性を検討する。

A

共同すべき組織で適正・厳正に

Q

メインバンクの必要性は

●安佐 農政と行政の両輪として、住民のことを真剣に考え指導しているのか。



仲行 洋議員

A

公平性・透明性の確保

Q

人事評価システムは

J A尾道市と町の共同性と必要性をどのように考えているのか。■町長 職員の派遣により、収納・支払い事務を確実に取り扱っている。農業振興を柱にした町であり、地域発展に共同の形で進めていく団体と受けとめる。契約行為の内容は既に決着した問題である。

●仲行 人事評価システムは、現在管理職に導入しているとのことであるが、これから一般職員にも導入されるのであるが、人事評価は、仕事のできる職員は評価され、最終的



人事評価研修中

には給与へ反映されることが職員のやる気につながり、ひいては住民サービスの向上につながると思うが、町長の考える人事評価の目的はどういうものか。■町長 人事評価制度は①職員の能力開発。②適材適所の人事配置。③適切な処遇の実現を図り、職員の人材育成を図ることを目的としている。

職務行動評価や業務評価による人事評価により能力の発揮度と目標の遂行度を評価し、能力開発、人事配置、給与処遇へ反映させることによって、職員のやる気を向上させ、その結果として住民サービスの向上につなげてゆく。そのためには、公平性、公正性、客観性、透明性の確保が必要である。人事評価を行う上司には、部下への説明責任があり、評価のすり合わせを行うことが必要である。



一般質問

町政

1人持ち時間45分間



松本秀治議員

●松本 現在、わが国は「百年に一度」と言われる経済危機を迎えている。当町でも、派遣社員や、臨時社員の解雇から始まり、老舗といわれる企業の倒産や自主廃業が相次ぎ、失業者が、百人以上出ている状況である。

反面、求人倍率は低下の傾向にあり、これからも企業倒産や撤退の可能性があると言われている。もちろん、この不況は全国的なものであり、当町だけでは解決できるものではないが、できる限りの対策がのぞまれる。

また、税金への影響

Q どうする、あいつぐ企業倒産

A 経済対策事業を速やかに進めて対応する

と、今ある企業への対応は。

■町長 税収への影響は、個人所得の減少があると考えるが、町県民税の課税額が減少すると思われる。現在、ハローワーク・県・商工会とで雇用対策協議会を立上げたところで、



中村幸雄議員

●中村 少子化が極端に進む中、少子化対策と若者定住促進は喫緊の課題である。町外への若者流出防止と町外

A	Q
現在予定なし	定住促進基金の創設の考えは

からの転入定住者の確保を図り、生産年齢人口の増加を図る必要がある。

具体的な施策提案として町の人口減少に歯止めをかけ、子育て支援、教育支援を行うことにより、親の経済的負担の軽減と、将来を担う子どもたちの人材

巡回相談、企業参加の雇用面接会を行っている。

今後、ハローワーク
や関係機関と協議、連
携をとり適切に対応し
てゆく。

そして、今ある企業への対応として、経営安定化のために金融対策と経済活動の活性化を行うことが重要と考える。融資期間の延長と利子補給の拡大をし、金融負担の軽減を図る。



統合したにしおおた保育所

育成を図ることが大事である。手法として第2子以上の出産育児を促し、子育て支援を行うために多額の経済的負担である教育費の支援をする。具体には第2子誕生時に5百万円を、第3子以降の誕生時には7百万円を積み立て、義務教育終了時に給付する。

保護者も最低15年間は定住するため、地域での自治活動、町内での消費、住民税などの

納付など、経済効果を
図ることが出来ると思
うが、考えはないか。

■町長 定住促進に向
けた課題解決のために
喫緊に取り組むべき事
項は、ネットワークづ
くりや少子化対策、定
住促進などを総合的に
捉えたアイデアなど柔
軟な取り組みができる
組織の育成や、仕組み
づくりであると考えて
いる。現在のところ提
案のような基金創設は
予定していない。

■町長 定住促進に向けた課題解決のために喫緊に取り組むべき事項は、ネットワークづくりや少子化対策、定住促進などを総合的に捉えたアイデアなど柔軟な取り組みができる組織の育成や、仕組みづくりであると考えている。現在のところ提案のような基金創設は予定していない。

Q 会社経営や雇用をどう支援
するの

A 緊急雇用面接会で12人就職



豊田 勲議員

●豊田 急激な経済悪化は町内の企業経営と雇用に深刻な影響を及ぼしている。町内には具体的にどう現れているか。どう対処し、どう効果が出たのか。農業への支援で新たな雇用の増大を図るべきではないか。

■町長 2社の倒産をはじめ売り上げ減少が10%を超えている。求人調査や緊急雇用面接会を開き84人面接。農業法人に12人の就職が決まった。

Q 町民相手の裁判は早期に円満解決を

A 審理中であり詳細な答弁は控えたい

●豊田 民営幼稚園隣の民地使用をめぐり、町長が起こした仮処分申請は7月に却下され、抗告を断念された。地主の起こした裁判が続いているが、9月に町長は「円満解決を目指す」と答弁しているの

●豊田 家庭の経済状況によって就学困難となる保護者に、就学援助制度があるが活用実態はどうか。

Q 就学援助制度の活用は2百14名に給付

■教育長 学用品・給食費・修学旅行など、H20年度2百14名に給付と増加中。より一層制度の周知に努めたい。

Q 福祉の日を制定しては

A 大変意義深いものがある

制定することを提案する。



奥田正和議員

●奥田 課題の共有のために、啓発活動の一端として、協働施策を考える「福祉の日」を

■町長 学校での福祉に関する教育の充実や、地域での活動に積極的に参加する機運が高められる契機になればと思う。

●奥田 国も農業政策に力を入れ、変革が起きそうである。企業参入で雇用拡大に期待する。法人の連携や個々

Q 農家所得の増額見込みは担い手を中心に進める

■町長 担い手となる集落営農を育成し地域振興を図る。ぶどう・アスパラガス・キャベツの産地化も進んでいる。高収益作物の栽培で所得向上の取り組みを行う。



梨園草刈中

を参考に進めたい。

Q 人事評価への影響は格差は調整済み

●奥田 給与体系で前歴換算の違いで、思わぬ差が生じてはいないか。退職金に影響があつ

■町長 新町で採用したものと再計算し支給している。退職者も調整を行った。人事院勧告を目安に給与は決定しており見直しはない。

たのでは。町内の経済状況もかんがみ給与条例を見直す考えはないか。

●奥田 国も農業政策に力を入れ、変革が起きそうである。企業参入で雇用拡大に期待する。法人の連携や個々



笑顔でおはようございます



ミーティング中のみつば会

●永田 ①教育長就任の決意と、教育の基本をどこに据えるのか。②学校教育と生涯教育の基本方針。③地産地消の学校給食方針。

■教育長 ①本町が飛躍発展するためには



永田英則議員

Q 新教育長に期待する

A 飛躍発展に全力で

児童の教育、町民が生涯学習に参加出来る

ように課題解決と推進に全力で取り組む。②学校教育で知・徳・体を身につかせる。③生産者・地域と連携を深め地場産物食材の活用を図りたい。

Q 障害者基本計画の成果と課題

A 自立と社会参加に傾注

●永田 ①障害者基本計画の障害福祉計画の達成度。②障害者基本計画の障害福祉計画二期の現在の進捗状況。

③災害要援護者の把握④障害児の放課後児童クラブ実現。⑤障害者職員採用と就労の理想。

⑥障害児教育の現状と課題。⑦障害児保育の現状と課題。

■町長 ①地域で受け入れ体制を整えている。

②第一期障害福祉計画の検証をふまえ具体的内容を検討し3月末策定する。③要援護者の定義、同意者台帳への

登録・保管・提供など全体計画と実施要綱を定めH21年度には登録を受け付けたい。④日中一時支援事業に統合した事業として実情に

応じる。⑤県内の町が合同で行っている。障害者就労の理想は、働く意欲と能力を発揮できる機会の確保と拡大が重要。

■教育長 ⑥教職員の特別支援教育研修の充実に努めている。⑦保護者をはじめ、関係機関と連携を図り、障害の早期発見や、適正な就学指導に努める。



福田 豪議員

Q 町有財産の地元譲渡と公負担の公平はメリット・デメリットの十分な検討を

A

●福田豪 行政財産としての用途目的を終え、遊休財産となったものを、地元にも活用をゆだね、譲渡することは、役場にとっては管理経費の削減となり有効だが、譲渡を受ける地元は新たな地域限定の公

負担が生じる。高齢化などで地域の総所得は減少傾向のとき、公負担の公平はどうあるべきか。

■町長 地域に密着した施設であったことを踏まえ、地域での有効活用の方策を探っている。ただきたい思いがある。地元での検討結果を基に、町の方向性を決定したい。

維持管理費などの負担が発生することから、



どうする有休財産（旧東保育所）

メリットとデメリットなど十分に検討された上で方針決定いただきたい。

Q 経済情勢に即した入札執行を最低制限価格の見直しを検討

A

●福田豪 町が発注する工事、物品購入などは、町財政の面では経済合理性が求められるが、景気経済の間接的な下支え、刺激といった政策に裏打ちされた執行が優先されるべきではないか。

■町長 公共事業の適正な執行で地元企業の育成、雇用の安定確保を進めていくことが肝要と考える。

現在の厳しい経済、雇用状況も考慮し、最低制限価格などの見直しについて検討を行い、より有効な経済施策となるよう適切な対応を図りたい。



せらにし保育所児童

希望者の全入所を

保護者の状態を確認のうえ対応



仙光保喜議員

●仙光 現在子育て中のお母さんやその家族が保育所に入所できるかどうか心配をされている現状がある。

肢が増えた。希望すれば3〜4歳児も施設に通い学ぶことができる。これらの施設で町内全ての希望者の受け入れは、定員がありできない。特に周辺地域の幼児には、通園も困難で地域の保育所しかない。H20年度には転出入所があり5人の入所できない児童がいた。

年長児童は就学前ということで、すべて受け入れをしている。

3〜4歳児も少子化対策と子育て支援の意味合いからも受け入れてはどうか。

■町長 町立保育所はH21年4月から5保育所1分園運営をしてゆく。安心して通所できるように取り組んでいる。

児童福祉法では「保育所は、保護者の委託を受けて、保育にける乳児又は幼児の保育をすることを目的とする施設とする」との定めがある。再配置後においても、保護者の状態や、取り巻く環境など詳細に確認を行いながら対応する。子育て広場の開設や相談員の配置、保健師の家庭訪問など充実してゆく考えである。今後、国において保育所制度の見直しがあるよう、町としてはそれに期待している。

乳幼児の髄膜炎予防を

平成21年予算に計上



岡田武士議員

●岡田 全額自己負担の任意接種が始まるが、今までに例があるのか。本町独自の公費負担制度を設けては。

■町長 予防ワクチンの接種は、H20年12月から任意接種の自己負担で費用には一人1回7千円程度で、接種する年齢で異なる。1〜4回の接種が必要。中央病院では、今年1月以降3件で、本町独自の公費負担については検討していない。現在、3種混合ほか5種類の定期予防接種について、全額公費負担で実施。髄膜炎の合併症の予防を図るため水痘とおたふく風邪の予防接種経費をH21年度予算計上。



防草シート

担で費用には一人1回7千円程度で、接種する年齢で異なる。1〜4回の接種が必要。中央病院では、今年1月以降3件で、本町独自の公費負担については検討していない。現在、3種混合ほか5種類の定期予防接種について、全額公費負担で実施。髄膜炎の合併症の予防を図るため水痘とおたふく風邪の予防接種経費をH21年度予算計上。

幼保一元化での取り組みは就学前教育ができるかと考える

●岡田 幼保一元化での本町の取り組みと申し込み状況は。

■町長 2月末までの入所申込状況は。こうざん保育所80人

いお保育所40人
おた保育所73人
にしおた保育所28人
おみ分園22人
せらにし保育所52人
合計2百95人で、認定子ども園には3歳未満児の受け入れを町として望んできた。

メリットとして、就学前の一貫した教育・保育が実現し、保育のニーズに対応できるものと考え。

草刈り対策に草なしシートを町内の活動組織に交付金を

●岡田 草刈り対策にH19年より始まった、農地・水・環境保全向上対策を活用推進しては。

■町長 H20年には町内11の組織が交付金を活用している。今後も活動組織に交付金を活用し農村環境保全に役立ててほしい。

Q 障害者の安心と公立病院をどう守る

A 中央病院は改革プランで



矢山 武議員

●矢山 障害者自立支援法が4月から見直されるが原則無料を目指し、多少の見直しでなく、事業所を守るなどの対応は。

公立病院はガイドラインにより、統合、廃



大型機械で省力化

●矢山 貧困と格差の広がりの中、農業をどう守るかの対策が求められる。地域を守るにも高齢化が進む中、強制減反でなく施策の具体化を。

止が進められているが病院を守る考えは。
■町長 国の方針に沿って注視してゆきたい。中央病院で改革プランが策定され、効率化を進めて医療の安心を守る。

Q 農業地域の再生は法人化により集落を守る

■町長 法人化で集落を守る。生産調整をこれまで協力いただいており、産地化を進める。法人化が困難なところは法人と連携し、サポートの役割が果たせるようにしたい。

Q 自治センター化とその活動はビジョンに

●矢山 自治組織へ施

Q 景気後退・雇用不安・企業誘致対応は企業誘致は地域成長の柱



福田義人議員

●福田義 前定例会にも質問したが、町の発展には、地元の雇用確保が重要であると発言した。中長期的にも、

設の移行がされる中、自治活動の定着は進んでいるか。今後の生涯学習はどうか。地域スタッフの定着のため条件の改善をすべきではないか。

■町長 会長、役員で地域づくりに取り組んでいる。ビジョンをつくり行動に向け進んでいる。グループへの支援に努め、地域単位の学習を増やす人づくりを。

新たな企業誘致、雇用の確保が必要と考える。企業進出には行政的援助も必要である。その後の取組みを尋ねる。

■町長 雇用確保のため町内事業所の雇用面接会を開催し20名が内定。農外企業2社、民間の高齢者マンションが建設計画中。

Q 観光の町世羅にトイレマップを集客には竹馬水鉄砲で

●福田義 春の花観光シーズンを迎え、多くの観光客の受け入れには、条件整備が必要である。特に、観光地の身障者トイレの所在情報

は必須条件であり、設置の意思を問う。2点目は、県民公園または、ワイナリーに大型遊具を設置して、世代を超えた集客を考えてはどうか。

■町長 「せら高原観光マップ」の中の身障者トイレ情報を活用されたい。

県民公園は自然を生かす施設。人的施設はマッチしない。楽しんで頂けるよう、竹馬、輪投げ、水鉄砲などで集客を高める。県に意向を伝えてみる。



いつも盛況 福山にて

Q ガソリンスタンドが危ない地域発展に必要な措置

●福田義 周辺のガソリンスタンドが相次いで閉店しているが、地域にはなくてはならない事業所である。将来に向けた計画を、今考えておく必要がある。また、地元企業育成や、町内業者の保護のため、少額入札を見直す必要がある。

■町長 地域に必要な事業所と考える。今後、石油商業組合世羅支部と協議検討する。